

十神山



会報



安来節

YASU GI BUSHI

発行所 安来節保存会

〒692-0064
島根県安来市古川町 534
TEL 0854-28-9988
FAX 0854-28-9393
http://www.y-hozon.com/
E-mail:admin@y-hozon.com



平成26年度 安来節全国優勝大会

安来節保存会の真夏の祭典「安来節全国優勝大会」が例年どおり8月15日から17日までの3日間、安来市民体育館で開催されました。今年には師範の部・踊りの方が三連覇を達成されました。

入賞者一覧表

部門 資格	順位	唄		絃		鼓		踊	
		支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名
師範	優勝	関西支部	高木 妙	加茂支部	陶山 朋之	松江支部	曾我 友久	仁多支部	深田 英治
	準優勝	伊予道後支部	越智 咲子	関西支部	富田 朋徳	本部道場	小池 孝子	加茂支部	和田 亮太
	第三位	広島支部	福原 由美	智頭支部	富田 修徳	加茂支部	妹尾 なおみ	関西支部	田 伸 貴美
	奨励賞	本部道場	持田 順子	尾高支部	真野 和也	益田支部	山崎 眞由美		
熟年	優勝	湖陵支部	大國 秀文						
	準優勝	大社支部	渡部 博之						
	第三位	本部道場	弓浜 マキ子						
	奨励賞	本部道場	松永 躬依	関西支部	田仲 みなみ	益美支部	山崎 徳美	本部道場	野島 優子
准師範	優勝	東海支部	松永 躬依	本部道場	岩田 健吾	本部道場	松本 記代子	神戸支部	安藤 龍希
	準優勝	関西支部	田仲 みなみ	大江戸支部	地崎 昭範	仁多支部	系原 健司	東京支部	新井 隆
	第三位	本部道場	森藤 るい	加茂支部	和田 亮太	松江支部	今久 利文		
	奨励賞	益美支部	山崎 徳美	加茂支部	和片 安	大東支部	林 原 千		
三段	優勝	関西支部	田仲 貴美	智頭支部	福永 瞳	益田支部	山崎 勇	本部道場	一字川 ゆめこ
	準優勝	関西支部	山口 ゆりか	仁多支部	糸原 彩和子	東海支部	星野 友紀	飯南支部	加藤 彩
	第三位	広島南支部	数井 安紅	本部道場	山岡 はるの	松江支部	佐藤 美佐子	大根支部	長嶺 悦子
	奨励賞	益美支部	野村 洋子	松江支部	岡水 秀美	東京支部	峯岸 めぐみ		
二段	優勝	関東支部	若岑 緑奈	東伯支部	赤坂 昌寿	松江支部	岡村 美穂子	益田支部	山崎 勇
	準優勝	関西支部	岩元 和子	津山支部	山中 典子	広島支部	兼行 利恵	東京支部	栃木 良水
	第三位	本部道場	山岡 はるの	智頭支部	山田 正樹	尾高支部	加藤 速美	松江支部	赤瀬 健太郎
	奨励賞	津山支部	山岡 典子	津山支部	谷村 章昇	益田支部	齋藤 洋睦		
初段	優勝	東海支部	洞谷 早紀	大江戸支部	山木 幸子	本部道場	田中 美幸	本部道場	立川 平林
	準優勝	広島支部	二井内 由美	本部道場	野島 優子	浜田支部	佐田 フサ子	境港東支部	植田 剛史
	第三位	松江支部	板持 スミエ	関西支部	大前 愛弓	静岡支部	松下 芳子	東京支部	松本文房
	奨励賞	大根支部	長嶺 悦子	本部道場	山多 朋子	法勝寺支部	三嶋 規明		
一級	優勝	広島南支部	梶浦 光世	津山支部	青木 由佳	本部道場	藪村 道子	本部道場	富沢 泰公
	準優勝	本部道場	山本 朋子	松江支部	佐藤 治郎	神戸支部	大賀 達也	大根支部	吉田 幸雄
	第三位	東海支部	村松 さつき	益田支部	中島 政子	津山支部	梶並 清香	東海支部	林 正昭
	奨励賞	尾高支部	長尾 和正	本部道場	池田 佐都美	本部道場	前田 上将		
二級	優勝	東海支部	北脇 弘央	大社支部	上原 裕子	本部道場	佐藤 文吉	東海支部	杉下 里美
	準優勝	山口支部	鉄岡 興治	東海支部	村松 さつき	加茂支部	八壁 トミ子	大根支部	神谷 東
	第三位	米子支部	前田 むつ子	益田支部	岡山 有美子	伊予道後支部	高須 賀勉	伊予道後支部	和田 育子
	奨励賞	湖陵支部	原木 礼子	平田支部	近藤 靖彦	神門支部	品川 笑里		
三少年	優勝	東海支部	松永 茉見	広島南支部	梶川 莉緒	広島南支部	押川 莉緒	関西支部	内藤 良典
	準優勝	広島南支部	押川 莉緒	関西支部	梶元 千成	本部道場	清水 奈穂	境港東支部	田中 祐輔
	第三位	関西支部	梶元 千成					関西支部	高木 ことり
	奨励賞	飯南支部	藤原 帆乃香	飯南支部	藤原 帆乃香	関西支部	高木 ことり	仁多支部	藤原 恵太
二少年	優勝	本部道場	石田 采穂	本部道場	清水 奈穂	松江支部	河本 ことみ	宮島支部	野村 優奈
	準優勝	本部道場	石田 采穂	本部道場	清水 奈穂	松江支部	河本 ことみ		
	第三位	米子支部	田辺 里穂	米子支部	田辺 里穂				
	奨励賞	本部道場	増田 佐和子						
初少年	優勝	本部道場	増田 佐和子					神門支部	神田 悠希
	準優勝	岡山支部	仁科 音葉					神門支部	妹尾 真一輝
	第三位	松江支部	河本 舞					神門支部	高橋 大河
	奨励賞	東海支部	仲野 真央	大田支部	田中 陽南太	本部道場	石田 采穂	神門支部	高安 海音史
一少年	優勝	大田支部	田中 陽南太	松江支部	大野 美空	松江支部	河本 元千	本部道場	松本 考史
	準優勝	本部道場	三保 亜津海	本部道場	増田 佐和子	関西支部	梶元 千成	神門支部	今岡 竜之介
	第三位	本部道場	三保 亜津海	本部道場	増田 佐和子	松江支部	河本 元千	神門支部	今岡 竜之介
	奨励賞	備前支部	大野 美空	松江支部	大野 美七	飯南支部	大崎 涼菜	神門支部	神田 昂陽
二少年	優勝	松江支部	藤高 陽斗	広島南支部	広中 しずく	飯南支部	藤原 帆乃香	米子支部	引田 衣厘
	準優勝	松江支部	藤高 陽斗	広島南支部	広中 しずく	飯南支部	藤原 帆乃香	米子支部	引田 衣厘
	第三位	松江支部	藤高 陽斗	広島南支部	広中 しずく	飯南支部	藤原 帆乃香	米子支部	引田 衣厘
	奨励賞	加茂支部	陶山 桔平	大東支部	原 一未	松江支部	藤高 陽斗	関西支部	井元 栄彰
三少年	優勝	本部道場	角森 千穂	本部道場	高橋 佳祐	松江支部	河本 元千	広島南支部	梶木 凛人
	準優勝	本部道場	角森 千穂	本部道場	高橋 佳祐	松江支部	河本 元千	広島南支部	梶木 凛人
	第三位	本部道場	角森 千穂	本部道場	高橋 佳祐	松江支部	河本 元千	広島南支部	梶木 凛人
	奨励賞	本部道場	角森 千穂	本部道場	高橋 佳祐	松江支部	河本 元千	広島南支部	梶木 凛人

銭太鼓の部

- 優勝 智頭支部
石井 杏 弥子
白神 華沙 紀英
藤井 沙紗 瞳子
石福 永本 実希
坂本 務 鈴子
中小 崎 弘
- 準優勝 松江支部
長谷川 恭哲 子彦
安達 文美 子子
今村 藤野 愛子
佐平 野淵 治寿
田佐 藤 治郎
- 第三位 関西支部
高木 妙輔 央子
柴田 大実 聖子
高進 藤村 由里
田今 津元 佳
新大 島元 睦千

団体の部

- 優勝 関西支部
林西 三 恵
高木 原 和 妙
進藤 木 聖 子
今津 藤 由 里
- 準優勝 本部道場
梶浦 山崎 祥美
松崎 中田 幸子
持田 本順 代子
岩松 佐光 恵
- 第三位 加茂支部
陶山 朋 之
陶山 本 ぐみ
坂本 智 稔
林尾 智 美
妹尾 なおみ
- 奨励賞 益田支部
渡瀬 勝 廣
下山 瀬 行
佐々根 哲 朗
佐々根 貴 子
佐々根 美 乃丞
- 奨励賞 湖陵支部
大堀 祐 子
丹羽 久 美
小森 田山 清 子

ご協賛披露

- 安来市長賞
- 山陰放送賞
- 審査員特別賞
- 安来市観光協会伯大支部
- 安来特産品組合
- ギフトセンター丸新
- 安来節屋
- 野坂亮利賞
- 安来市観光協会広瀬支部長賞
- 安来市観光協会会長賞
- 清水・さぎの湯
- 観光地連絡会賞
- 安来商工会議所会頭賞
- JAやすぎ組合長賞
- 家元四代目渡部お糸賞
- 安来市教育長賞
- 足立美術館賞
- 安来市観光協会会長賞
- 安来特産品組合賞
- 安来市長賞
- 金鳳賞
- 安来商工会議所会頭賞
- JAやすぎ組合長賞
- 西村堂賞
- 守谷宗光賞
- エッグ賞
- 銭太鼓の部 優勝チーム
- 奨励賞チーム

少年三段の部 優勝者

師範の部 優勝者

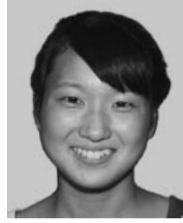
この度、少年三段の部で優勝させて頂き、ありがとうございます。優勝大会では、過去に涙をのんだ時もあり、その時はとても悔しくて、次こそはという思いで練習してきました。また、嬉しい結果の時も反省点は沢山あり、その反省点を次に繋げられるようにと思ひ練習してきました。これからも民謡への向上心を大切に、まわりで支えて下さっている方々への感謝の気持ちを忘れず、次の目標に向かってどんどん精進しますので、よろしくお願ひします。



松永 茉見 (東海支部)

唄

今年、唄の部で優勝旗をいただき、さらに今年には絃・鼓の部で優勝することができました。今年も安来節を優先して出陣し、毎年、初級からは小学一年生の時から出場し、全国大会のころから入賞はしてきましたが、やっぱり少年の部の最上級での優勝は格別です。特に、絃の部は二級の時から毎年のように準備はできて、今まで悔しい思いばかりしてきました。だから、やっと優勝できたのだと思ひ、嬉しくてたまりません。でも、来年からは大人と一緒に戦っていかねばなりません。少年の部とは全く違う世界だから不安だけど、今回の優勝も含め、自分にしっかり自信を持ってこれからも安来節を続けていきたいと思います。そして、いつも熱心に誰よりも一生懸命に指導してくる祖母や、たくさん応援してくれた仲間たちに感謝します。



押川 莉緒 (広島南支部)

絃・鼓

今年で少年の部出場が最後になるので、絶対優勝するという強い思いで、いつもより長い時間稽古に取り組み、少年三段の部の踊りで優勝する事が出来たことに嬉し気に指導していただきました。そして何よりもずっとそばで指導してくださった教室のみなさんに感謝しています。普段は恥ずかしくて、どじょうすくいも踊れる事を友達には言っていないのですが、みんなとは違う特技を持っている事に自信を持ち、新しい学校生活の中で広めていきたいと思います。そして一人でも多くの人に僕の踊りを観てもらい喜んでもらえるように頑張っていきたいと思います。来年からは一般の部での挑戦となります。今の気持ちを忘れず、上を目指して稽古を頑張ります。



内藤 良典 (関西支部)

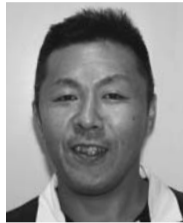
踊



高木 妙 (関西支部)

唄

今回の優勝にあたり、これまでご指導頂いた先生方、ずっと一緒に稽古してくださった仲間、そしていつも声を掛け、励まし続けて下さった沢山の方に心より感謝致します。私と安来節との出会いは小学生の頃です。毎年全国大会に行くのが楽しかったのですが、唄えれば唄うほど難しく感じるようになり、師範取得と同時に安来節をやめ、他の民謡ばかり唄うようになってしまいました。と何度も悔いたかたし、そんな私に七年前、安来節指導のお手伝いという大役がまわってきたのです。これが安来節との再会となりました。この七年前も唄えば唄うほど難しいものですが、良い唄が唄いたいの一心でがんばる事ができました。最後に七年前、尻込みで支えてくれた私の家族に心からありがとうございます。



陶山 朋之 (加茂支部)

絃

何度も挑戦しては跳ね返された優勝という高い壁にもかかわらず、ここまで指導いただき、これまで先生方をはじめ、支部の皆様、仲間たち、そして何よりいつも応援してくださった家族のおかげだと感謝しております。私は人に恵まれ、ここまで安来節を続けて来られました。師匠である父が亡くなった時は、本気でやめようとも思いましたが、今は続けてきて本当に良かったと思っております。



曾我 友久 (松江支部)

鼓

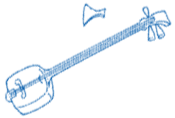
平成十年 鼓の資格 取得から十六年... 大小の鼓の構え方、音の出し方、間の取り方など、今まで紆余曲折、迷走等いろいろありましたが、優勝大会で良い結果をいただき、大変嬉しく思います。今後、優勝者として、恥ずかしくないよう、益々精進していきたいと思っております。今の私の鼓があるのは、師匠である演習正人先生の御指導の賜であると思っております。改めて感謝と御礼申し上げます。



深田 英治 (仁多支部)

踊

正月に「初心挑戦」と書き初めを行い、今年最後の挑戦と心に決め、稽古に取り組み、今年も愛の助先生をはじめ教室の諸先生方には、例年以上の心のこもった厳しい指導をして頂きました。お陰様で「踊」優勝は六十九番深田英治さん。アナウンサーを聞く事ができました。これまでご指導いただいた三代目出雲愛の助先生、大東教室の皆様さん本当にありがとうございます。表彰式後、審査員の先生方にも御祝の拍手をしていただき、一層大きな喜びを感じさせていただきました。わたくし、平成二十一年四月から五代目富田徳之助先生の会に入らせていただき、絃のご指導を受けて参りました。同じく徳之助先生の稽古会では、どじょうすくいも踊らせて頂いております。また先生からは大きな舞台も沢山経験させて頂き、大きな財産を作っていたいただきました。これからの積み重ねが今回の優勝につながったと思ひ、感謝の気持ちを込めて、富田さんとお先生、教室の皆さん、また仲間の皆さん、陰で支えてくれた家族のみんな、いつも励まして頂き、今回の優勝を心から祝福して下さい。ありがとうございます。今後は邁進していきたく思います。今後とも変わらぬご指導を頂きますようよろしくお願い申し上げます。



『安来節』安来市無形民俗文化財に指定

安来市教育委員会は、複雑なリズムを持つ、唄や伴奏が100年以上正しく伝えられており、文化財として適当だと判断され、7月14日に指定されました。民謡が島根県内自治体の文化財に指定されるのは初めてで、全国的にも少なく、他県では北海道の民謡「江差追分」が道の無形民俗文化財になっている。

【事務局からのお知らせ】

安来節のしおり(平成26年度版)に誤りがございました。訂正してお詫びいたします。

- 【訂正】
湖陵支部 P134 ◆師範
● 鼓 狩野弘志 → ◎ 絃 狩野弘志
広島東支部 P150 ◆准師範
● 絃 内田敬子 → ◎ 唄 内田敬子
東京支部 P170 ◆三級 踊
● 大阿久竹雄 → ◎ 大河内竹雄

部門別講習会日程表

平成26年11月に、三段・准師範の方々を対象に種目別の講習会を開催致します。参加につきましては事前に支部にお申込みください。なお、お申込みをされずに来られた場合はお断りする場合もございますので、あらかじめご了承ください。なお、日程等につきましては下記の通りです。

- 記
・参加資格：三段・准師範
・参加料：1日：2,000円
・時間：午前10:00～午後3:00
・会場：安来節演芸館 2F

平成26年11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1 唄
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11 唄	12	13	14	15 銭
16 踊	17	18	19	20	21	22
23 鼓	24 唄	25	26	27	28	29 絃
30 銭						

銭太鼓の部 優勝チーム

智頭支部の皆さん



やっと手にした「優勝」の重み
代表 坂本実希子

昨年度の優勝大会では、第二位という結果となり「笑顔があれば、もつといいよ」と五代目富田徳之助先生に御指導いただいた一年。練習のたびに「笑顔、笑顔」「笑って楽しく」などとみんなで声をかけ合いながら、練習を重ねてきました。地方の先生方との本番前練習で「あれ？絃と銭太鼓が最後合わない！」と焦り、不安を抱えたまま本番に臨みました。本番直前、地方の先生方と8人のメンバーと、「笑顔で楽しもうね」と声をかけ舞台上へ。「みんな、がんばれ」との可愛い応援を受け、あつという間に本番が終わってしまいました。「優勝5番、智頭チーム」と言われた瞬間の驚きと感動は今でも忘れられません。「優勝」という重みを感じませんが、今後より一層精進していきたいと思います。皆様、本当にありがとうございます。

団体の部 優勝チーム

関西支部の皆さん



代表 進藤聖子
今年の優勝大会は、我々関西支部にとつて大変に残る大会でした。各個人の部でも好成績を収め、中でも大会

最高位の師範の部・唄での優勝、そして私たちが挑んだ団体戦でも優勝を頂き、例年になく熱く燃えた三日間でした。これもひとえにこれまでご指導くださった先輩、先生方のお陰と感謝しております。また客席での大きな声援が緊張をほぐし、私たちが奮い立たせてくれました。出場者のみならず支部全員で勝ち取った最高の賞でした。団体戦出場にあたり特に絃では、個人戦と違いそれぞれが主張し過ぎる事なく、一つにまとまった二重奏になる様に心がけました。また、メインである唄い手をいかに唄いやすく上手に乗せて弾くことができるか、鼓においても決して邪魔せずリズム良く打てるか。それだけでなく多くの課題が残る私たちですが、稽古を怠る事なく、精進してまいりますので、今後とも、先生方のご指導を何卒よろしくお願い致します。